

公安委員会定例会議開催状況

1 開催日時 令和6年5月22日（水）午前9時45分から午後0時8分まで

2 開催場所 公安委員会室

3 出席者

(1) 公安委員会

五十嵐委員長 竹内委員 久保田委員

(2) 警察本部

本部長 警務部長 生活安全部長 地域部長 刑事部長 交通部長 警備部長
情報通信部長 首席監察官 サイバーセンター長 警察学校長
留置管理課長 生活安全部管理官 交通規制課長 運転管理課聴聞官
公安委員会室長

4 議事の概要

(1) 報告事項

ア 春の連休期間中における山岳遭難発生状況等について

警察本部から、上記の件について報告があった。

委員から「山岳地帯は気候が変動しやすいなどの特性があるため、航空隊も充分注意して救助にあたっていたいただきたい。」と意見があった。

また、委員から「山岳救助訓練は非常に大事だと思うので、これからもしっかり実施していただきたい。」と意見があった。

イ 初動警察活動訓練の実施について

警察本部から、上記の件について報告があった。

委員から「大切な訓練なので、しっかり実施していただきたい。」と意見があった。

また、委員から「こういった訓練を実施しておかないと実際に事案が発生した際の対処に支障がでる可能性もあるため、大事な訓練だと思う。」と意見があった。

ウ 群馬・栃木・長野・福島4県下における緊縛強盗事件関連被疑者の検挙について

警察本部から、上記の件について報告があった。

委員から「合同捜査班による情報収集と情報分析が正確だったため迅速な検挙に繋がったと思う。警察の努力に敬意を表します。」と意見があった。

また、委員から「近年、不法残留の外国人による犯罪がだんだんエスカレートしている気がする。不法残留の外国人は早期に検挙できればいいと思っており、

そうすることが正規な在留資格を有する外国人のためにもなると思う。不法残留の外国人による犯罪が続くと、外国人イコール悪い人というイメージが付いてしまう。善良な外国人のためにも違法行為をする外国人を早く検挙できるよう工夫していただきたい。」と意見があった。

エ 群馬県警察学生サイバーパトロールコラボレイターの委嘱等について
警察本部から、上記の件について報告があった。

委員から「今回委嘱される学生は1日平均でどのくらいの時間パソコンを使用しているのか。」と質問があり、警察本部から「パソコンの使用時間は判明していないが、パソコンよりもスマートフォンを使用する学生が多く、今回の活動でもスマートフォンを使用することが多い。」と回答があった。

また、委員から「今回委嘱される学生は、警察業務に関心を持ちサイバー関連の技能も有していると思うので、警察官採用試験の受験も推奨していただきたい。」と意見があった。

(2) 決裁事項

ア 警察職員の職務執行に対する苦情の受理について

警察本部から、上記の件について説明があり、決裁した。

イ 警察職員の職務執行に対する苦情の処理について

警察本部から、上記の件について説明があり、決裁した。

ウ 大泉警察署協議会委員の解嘱及び委嘱（案）について

警察本部から、上記の件について説明があり、決裁した。

エ 群馬県留置施設視察委員会の活動結果について（令和5年度）

警察本部から、上記の件について説明があり、決裁した。

オ 群馬県留置施設視察委員会の委員の推薦について

警察本部から、上記の件について説明があり、決裁した。

カ 警備業法、風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律及び銃砲刀剣類所持等取締法に基づく医師の指定について

警察本部から、上記の件について説明があり、決裁した。

キ 令和6年度における信号機の設置予定箇所について

警察本部から、上記の件について説明があり、決裁した。

ク 行政処分の意見聴取結果について

警察本部から、当日実施した運転免許行政処分対象事案10件の意見聴取結果及び5件の聴聞結果について説明があり、決裁した。